

路線バス利用促進事業について

◆ 路線バス利用促進事業について

(1) バスの日記念イベントの開催について

(2) 令和4年度 生涯学習フォーラムへの路線バスパネル展の出展について



「バスの日」記念イベント



路線バスパネル展

(1) バスの日記念イベントの開催について

◆ 開催概要

● 目的

9月20日のバスの日に合わせて、バスの乗車に不安がある方や日常的にバスの乗車機会がない75歳以上の方などを対象に、路線バスに乗車してもらう機会を提供し、日常的なバス利用の促進を図る。

● 開催日時

令和4年9月20日(火) 8:00~16:30

● 募集人数

水の譚コース:8名 丸駒温泉コース:8名

● 内容

- ①路線バスの乗り方の説明
- ②路線バス乗車体験
- ③千歳市独自の運賃制度等の説明
- ④ランチと温泉入浴
- ⑤参加者アンケート

～選べるランチ&温泉プラン～

A:水の譚プラン

和食御膳ランチ、温泉入浴

B:丸駒温泉プラン

料理長謹製「松花堂弁当」、温泉入浴、客室休憩

【出発式】



【ガイダンス】



◆ 開催実績

● 参加申込

18名(水の譚コース:12名 丸駒温泉コース:6名)

● 当日参加

13名(水の譚コース:10名 丸駒温泉コース:3名)

※新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に該当した等の理由により5名が参加辞退

● 経費

57,454円(参加費半額負担、事務局交通費、傷害保険加入等)

※詳細は別紙1のとおり

● アンケート結果

参加者全員が「満足」「やや満足」と回答したほか、今後の路線バス利用についても全員が「利用したい」「利用に前向きになった」と回答するなど、イベントをきっかけとしてバス利用につながることを期待できる。※詳細は別紙2のとおり

● 考察

イベント終了後には、生活情報誌「ちゃんと」(別紙3)に掲載された記事を見た市民から、次年度の開催に関する問合せや要望のほか、「支笏湖まで路線バスで行けることを知り、路線バスを利用して友人と支笏湖まで行き、ランチをしてみようと思っているため、運賃を教えてほしい」といった反響があり、関心の高さが伺え、本イベントを通し、路線バスの利用促進につながる波及効果があったと考えられる。

◆ 今後の取組

- ・アンケート結果やイベント終了後の反響から、今後の開催について要望があり、路線バスの利用促進につながることを期待されることから、次年度の実施について検討することとする。
- ・次年度のバスの日イベントの開催に当たっては、各委員からご助言や可能な範囲でのご協力をお願いしたい。

【食事】



【市役所到着】



【当日の様子】



◆ 集合写真



(2) 令和4年度 生涯学習フォーラムへの 路線バスパネル展の出展について

◆ 開催概要

- 出展目的
公共交通の維持・確保の観点から、市民生活に必要不可欠な路線バスに関する学習の場を提供するとともに、公共交通に対する意識の醸成と利用促進を図ることを目的に出展したものの。
- 開催日時
令和4年10月16日(日) 10:00~16:00
- 場所
千歳市民文化センター4階 大会議室ほか
- 出展内容
路線バスに関するパネル展(パネル(1.8m×1.2m)5枚(別紙4))
路線バス相談ブース
バスマップ・時刻表・販促品配布
- 出展者:
北海道中央バス千歳営業所 早野所長
千歳相互観光バス本社営業所 神田所長
千歳市地域公共交通活性化協議会事務局 3名



【当日風景】

◆ 生涯学習フォーラムとは

- 市民活動団体の活動発表と交流の場を提供し、生涯学習活動を紹介することで、多くの市民が今まで知らなかった世界を知り、市民活動への参加を促すことを目的として、基調講演や演奏、交流会や活動や作品等の展示発表を行うもの。

【当日風景】



◆ 開催実績と今後の取組

開催実績

- 実績
一般来場者数:40名(出展者数40名を除く)※本ブースへの来場は37名
- 参加者の声
 - ・バス事業者と直接、意見交換ができたため、非常に勉強になった。
 - ・路線バスの事をこんなに沢山展示しているのなら、他の人も誘ってこればよかった。もっと来たいという人は沢山いると思う！
 - ・桜木地区に住んでいるが、桜木長都線の実証運行を契機に、地域における路線バスへの関心が高まっているので、大変興味深かった。
 - ・バスのグッズを沢山貰えて嬉しい！(子供)

今後の取組

- ・ 今後は、より集客の見込めるイベントに出展し、市民に路線バスに触れてもらう機会を設けることが必要。
- ・ 引き続き、路線バス事業者と連携を図りながら路線バスの利用促進に繋がる取組を推進する。

バスの日記念イベントの支出内訳について

【支出】

科目	金額	備考
参加費（協議会負担分）	42,200 円	ランチ・温泉 内訳 参加者：2,200 円×13 名＝28,600 円 運営：2,400 円×2 名＝4,800 円 4,400 円×2 名＝8,800 円
交 通 費	7,000 円	回数券購入（7,700 円分）
備 品 費	3,960 円	抗原検査キット購入
保 険 費	4,294 円	傷害保険加入
合 計	57,454 円	

バスの日記念イベント 参加者アンケート結果

アンケート実施の目的

本イベントを通し、参加者が路線バスの乗車を体験し、利用への不安が解消できたか、利用に前向きになったか、イベントの満足度などを伺い、本イベントが路線バスの利用促進に寄与したことを確認するためアンケートを実施した。集計結果は以下のとおり。

アンケート回収結果

参加人数:13人

回収数 :13人 回収率:100%

基本情報

(年齢・性別・運転免許の有無・自動車の所有・お連れの方との関係)

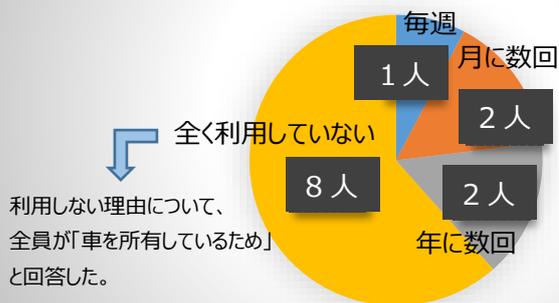


同行者との関係



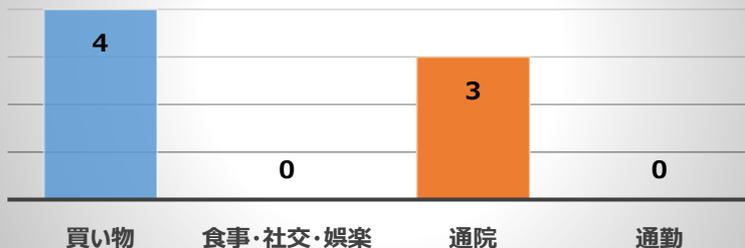
1. 路線バスは普段どのくらい利用していますか。

路線バスの利用頻度

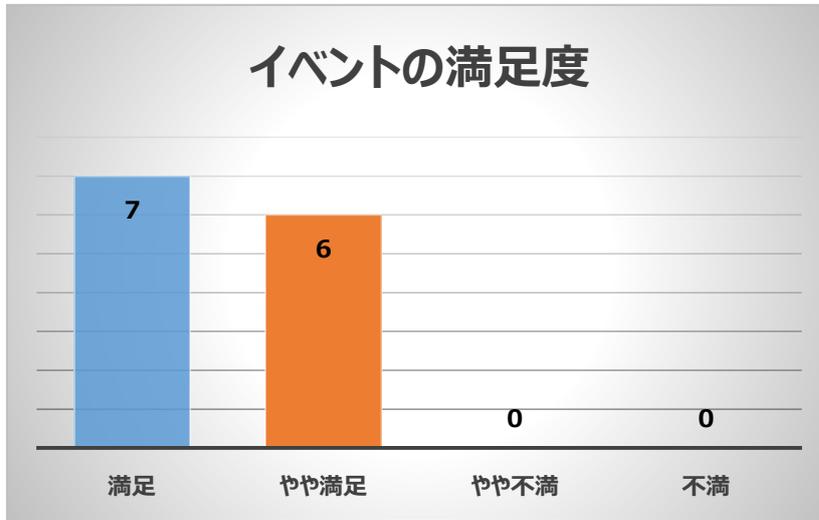


2. 路線バスの主な利用目的は何ですか。(複数回答可)

バスの利用目的



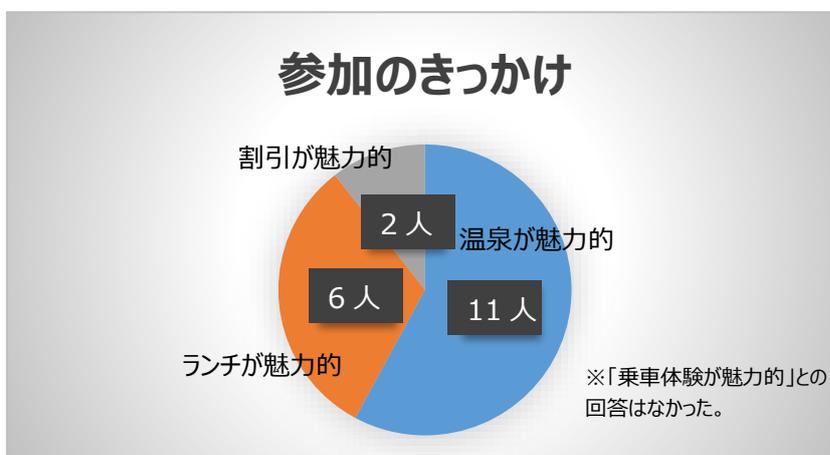
3. 本日のイベントの満足度を教えてください。



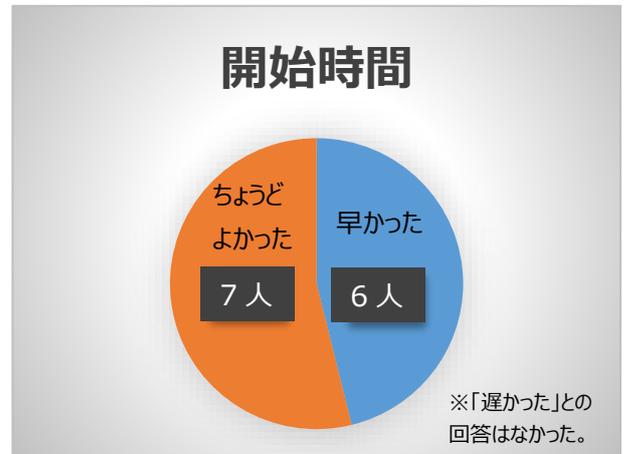
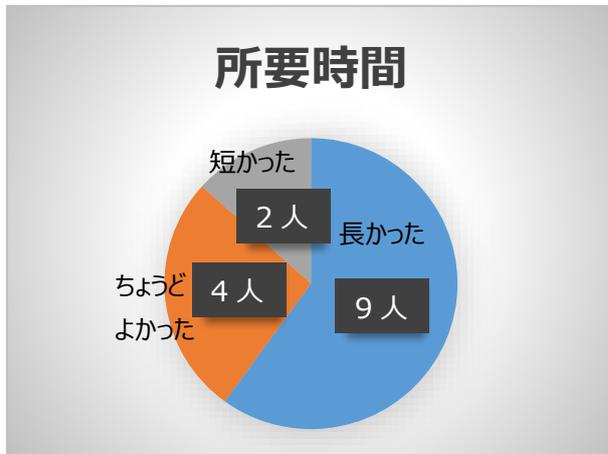
4. 本日のイベントはどのように知りましたか。



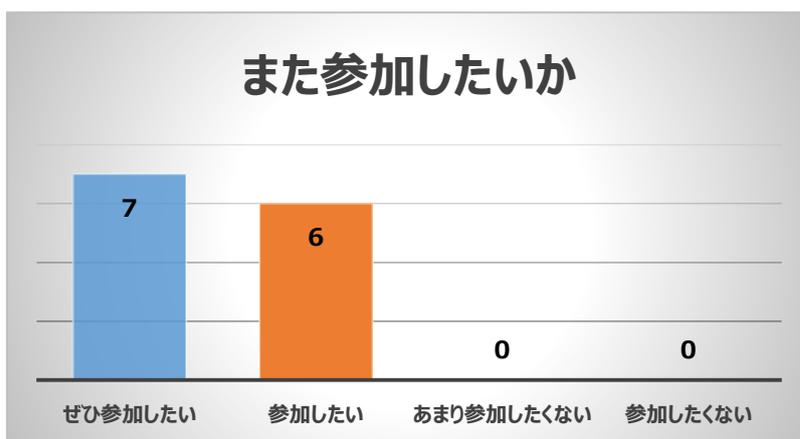
5. 本日のイベントに参加しようと思ったきっかけは何ですか。(複数回答可)



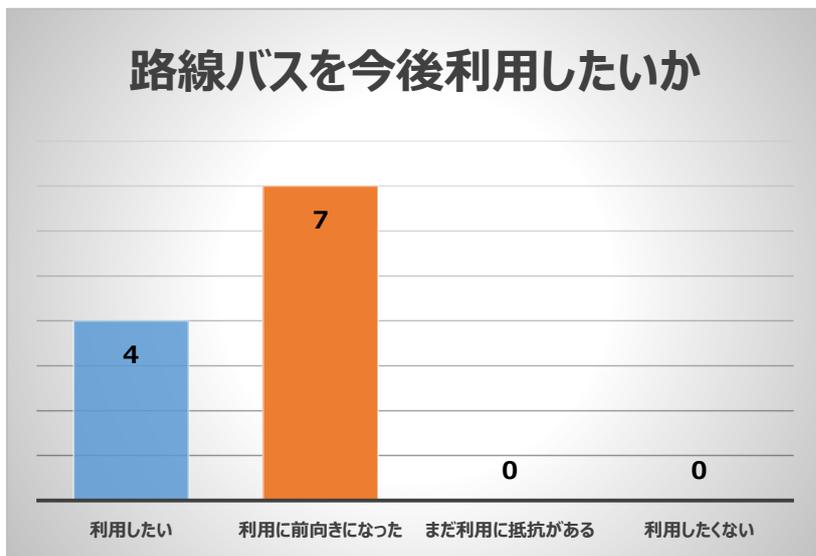
6. イベントの所要時間・開始時間・終了時間はどうか。



7. 来年度もイベントがあればまた参加したいですか。



8. 本イベントをきっかけに今後路線バスを利用したいですか。



9. イベントの感想・改善点があれば教えてください。

- ・また参加したい
- ・時間があまりにも手持ちぶさたでした。
- ・時間が余りすぎた。
- ・休憩が長い。
- ・余った時間をもう少し有効に利用することができたら良い。
- ・温泉にゆっくり入りたかった。

【イベント終了後の反響】

イベント終了後、生活情報誌「ちゃんと」に掲載していただいたイベントの記事をご覧になった市民の方より、以下のご意見をいただいた。

- ・このイベントは来年も開催されるのか。
- ・来年も開催されるのであれば、ぜひ参加したい。
- ・支笏湖まで路線バスで行けることを知ったので、今度、友人と支笏湖まで路線バスで行き、ランチをしてみようと思っている。
- ・路線バスを利用して支笏湖に行ってみたいので、支笏湖までの運賃を教えてください。

【ちゃんと掲載記事（令和4年10月21日号）】

路線バスに乗って支笏湖観光 高齢者向け 路線バスツアー



千歳市地域公共交通
活性化協議会（事務局・
市企画部交通政策課）
は9月20日、路線バス
で市役所から支笏湖に
移動し、ランチや温泉
日帰り入浴の特別プ
ラを楽しむツアー「路

線バスに乗って行
こう！ beautiful
「支笏湖」を開催し
ました。自家用車に代
わる移動手段として路
線バスの利用を促進す
る初めての企画に、75
歳以上の高齢者13人が

参加。しこつ湖鶴雅リ
ゾートスパ水の調（支
笏湖温泉）や丸駒温泉
旅館（幌美内）でのラン
チと日帰り入浴のプ
ラ、支笏湖畔の散策
などを楽しみました。

当日は朝8時に市役
所会議室へ集合し、出
発式を挙行。初めに、
同協議会の会長を務め
る横田隆一千歳市副市
長が「今日は1日、食
事や温泉を楽しんでく
ださい。この機会に路
線バスの乗り方を覚え
て、日常生活でも利用
してもらえたら」と挨拶。
続いて、ツアーに
同行する市交通政策課
職員と公立千歳科学技
術大学小林研究室の学



生を紹介しました。

出発式を終えると、
中央バス「市役所前」
停留所まで徒歩で移
動。乗車方法などにつ
いて手ほどきを受け、
8時44分出発の支笏湖
線支笏湖行き路線バス
に乗車しました（写真
右）。

ツアー客を乗せた路
線バスは、9時22分頃
「支笏湖」停留所（支

笏湖温泉街）に到着。
「シルバーおでかけパ
ス」や「チョイのり
100円」など市独自の
運賃制度について説
明を受けた後、初秋の
支笏湖観光を満喫し、
15時45分出発の路線
バスで帰路に就きまし
た。

運転免許証を自主
返納した齊藤典子さん
（75歳）は「家族に負
担をかけずに観光を楽
しむ交通手段として、
路線バスを試してみよ
うと申し込みました。
久しぶりに支笏湖を訪
れることができ嬉しい
です」と話していま
した。

（編集部 木山）

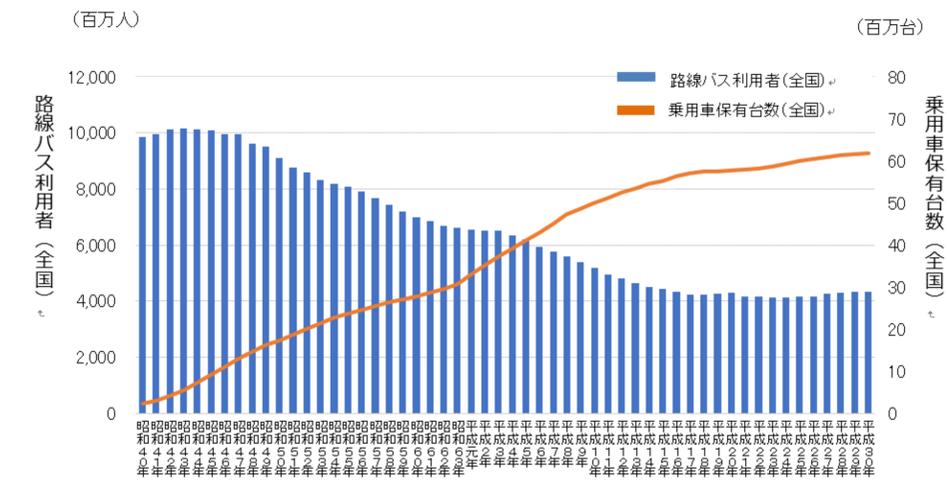
1 路線バスの現況

▶ 全国の現況

全国の路線バス利用者の推移としては、モータリゼーションの進展により、昭和40年代をピークに3分の1まで減少しており、今後ますます超高齢社会が進展する中で、将来にわたり市民が利用しやすく、持続可能な交通ネットワークを構築することが大きな課題となっています。

また、全国の乗用車の保有台数は自家用車の普及とともに増加の一途をたどっていましたが、近年、横ばいで推移しつつある一方で、路線バス利用者数は減少を続け、下げ止まっている状況です。

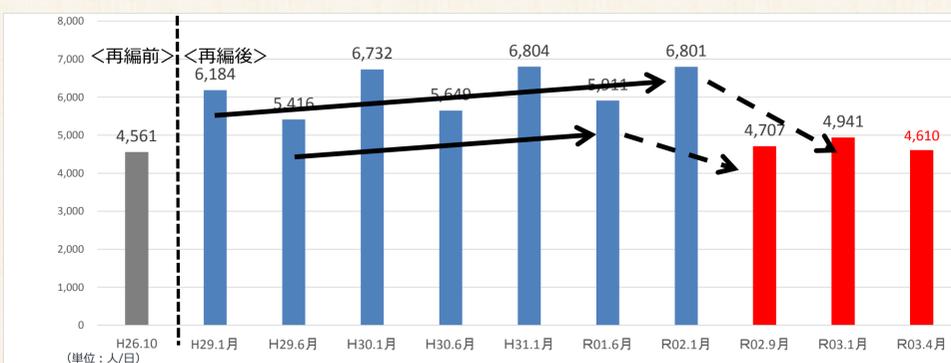
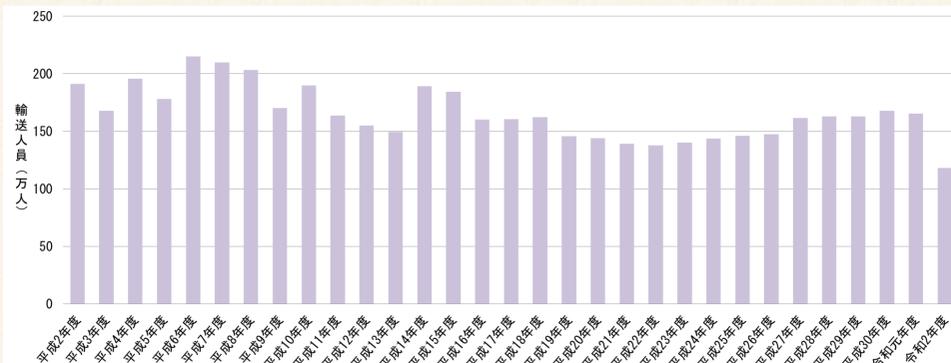
自家用車は日常生活の基盤として定着しておりますが、環境負荷や交通事故、渋滞など負の側面もあることから、自動車に過度に依存しないまちづくりを目指す必要があります。



全国の路線バス利用者数と乗用車保有台数の推移
出典：日本のバス事業2020 (一財)自動車検査登録情報協会 自動車保有台数

▶ 千歳市の現況

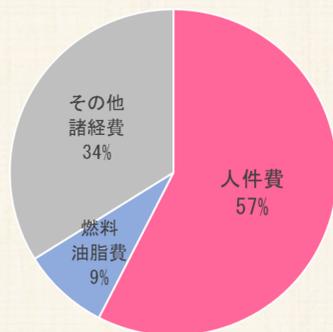
本市の路線バス利用者数については、平成6年度をピークに減少し、年間140万人前後で推移していましたが、平成22年度頃からは微増傾向にあり、令和元年度は、165.2万人となっており、ピーク時の8割弱となっているほか、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度から約3割減少しています。



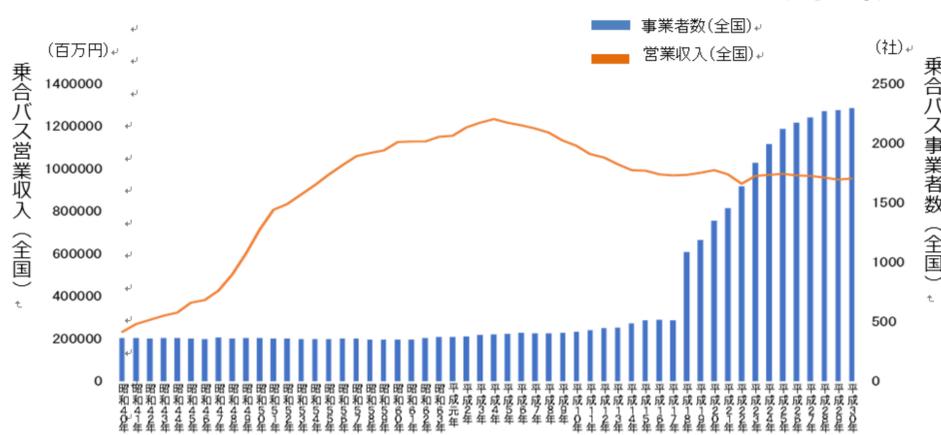
2 乗合バス事業の収支状況

全国の乗合バス事業者では、人件費が原価の約6割と多くを占めています。

また、乗合バス事業者の営業収入を見ると、平成4年度をピークに減収になっている一方で、事業者数は年々増加し、1社あたりの営業収入が減少しており、厳しい経営状況が伺えます。



生涯学習フォーラム 展示パネル



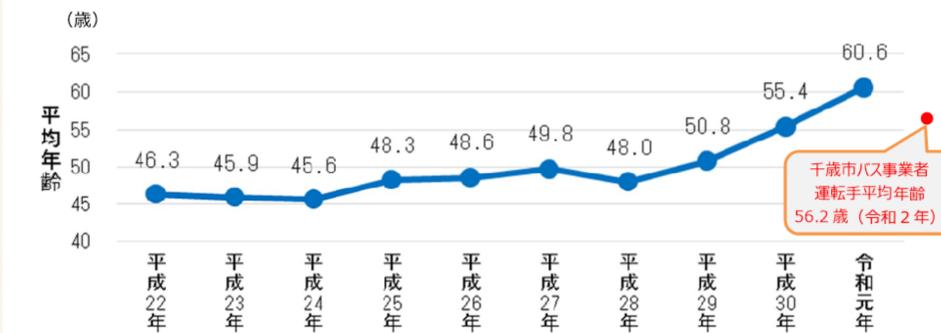
乗合バスの事業者数と営業収入の推移(全国)

出典：日本のバス事業2020

3 バス運転手の平均年齢

道内の営業用バス運転手の平均年齢は上昇傾向にあり、令和元年には60歳を超えました。10年前の平成22年と比較すると、約14歳平均年齢が上がっています。令和2年時点で市内2つのバス事業者の運転手平均年齢は56.2歳となっており、道内平均よりやや若い状況ですが、このままの状態が続くと5年後には平均年齢が60歳に近づくことも予想されます。

また、令和2年の道路交通法の改正により、観光バスや路線バスなどの運転に必要な第二種運転免許の取得について、これまで「21歳以上かつ普通免許保有3年以上」となっていた条件が、教習を修了していることを条件に「19歳以上かつ普通免許保有1年以上」に引き下げられることが決まりました。



北海道のタクシー運転手の平均年齢

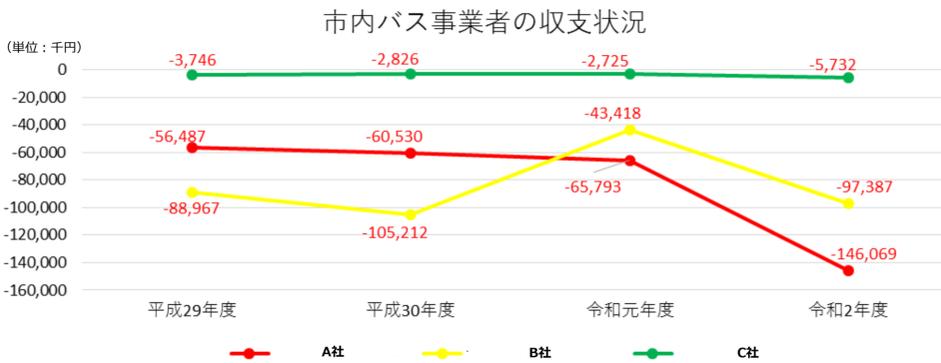
出典：賃金構造基本統計調査(厚生労働省)

4 市内バス事業者の収支状況

千歳市では、平成28年のバス路線再編以降、利用者数は増加傾向にありましたが、令和元年度の収支状況を路線別に見ると、地域間幹線系統を除く市内15路線(勇舞空港線は2社で別路線とみなす)のうち11路線で赤字運行となっており、各バス事業者で赤字となるなど厳しい状況であります。

さらに、令和2年2月以降の新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は2割以上減少しており、現状としては、市内全路線で赤字での運行となるなどバス事業者を取り巻く状況は厳しさを増しています。

路線バスは、通勤や通学、通院、買い物など市民生活に必要な交通手段であることから、市は、採算が取れない路線が廃止になるような事態が生じないよう、安定した路線バスの運行を継続するため、前年度の運行実績に基づいて赤字を補てんする補助金を交付しています。



☆ 公共交通計画の策定

本市では、平成28年3月に『千歳市地域公共交通網形成計画』、平成28年7月に『千歳市地域公共交通再編実施計画』の策定を行い、まちづくりと一体となった公共交通ネットワークの再構築を行いました。

令和2年度は、計画策定及びバス路線再編から概ね5年を迎えたことや、「地公共交通の活性化及び再生に関する法律」の改正により、従来の公共交通サービスに加え、地域の多様な輸送資源の位置付けが必要となったことを踏まえ、持続可能な公共交通を維持・確保するための新たな計画として、次の6つの基本方針を柱とした「地域公共交通計画」を策定しました。

市内路線バスの概要

1 運行状況

本市の公共交通の軸となっている市街地の路線バスは、JR 千歳駅や千歳市民病院を交通結節点として、民間バス事業者4社（北海道中央バス・千歳相互観光バス・道南バス・あつまバス）により16路線27系統（広域的な地域間幹線系統2路線含む）356便/日（平日）、312便/日（土日祝日）が運行しています。



公立千歳科学大学の小林研究室と協働で作成しました！

2 市独自の運賃制度

チャイ乗り100円！

約1.3kmまでの乗車の場合、運賃は、いつでも・どこでも100円です。
【参考】千歳駅～市役所まで→100円です！

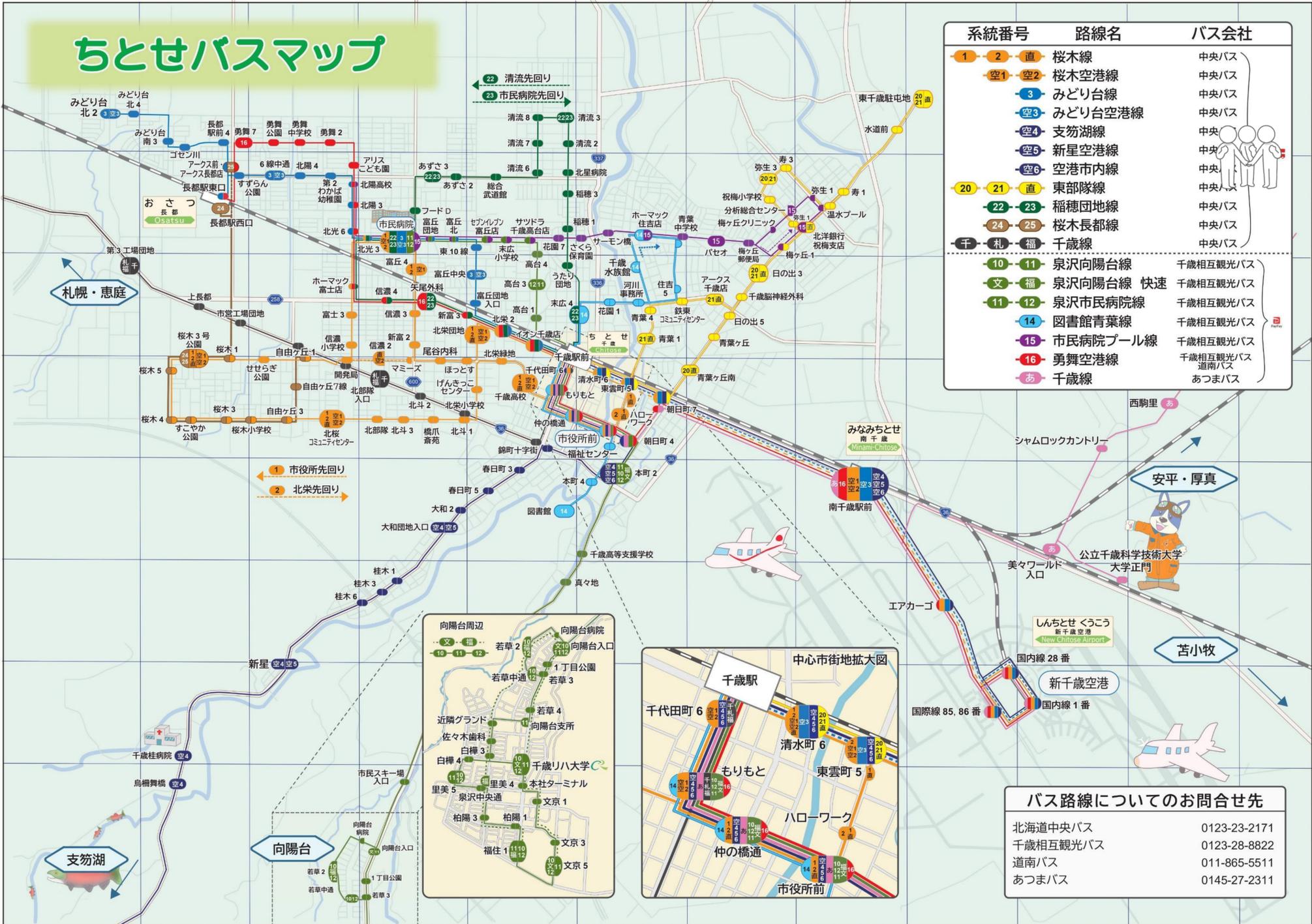
乗継チケット

「千歳駅」か「市民病院」でバスを乗り継がなければ目的地へ行けない場合、運転手から「乗継チケット」を受け取ってバスを乗り継げば、**乗り継いだバスの運賃が100円引き**になります！
※同じ路線への乗継には利用できません、
※乗継チケットは受け取ってから2時間以内にご利用ください

シルバーおでかけパス

75歳以上の千歳市民が申請できます。
始発が10時～16時までのバスに1回1000円（支笏湖までは500円）で乗車するためのパスポートです。
※市役所交通政策課で発行しています。

ちとせバスマップ



バス路線についてのお問合せ先
北海道中央バス 0123-23-2171
千歳相互観光バス 0123-28-8822
道南バス 011-865-5511
あつまバス 0145-27-2311



千歳市の取組

① 千歳市内路線バス 運行情報配信システム

Webページで、「バス停ごと」の運行時刻や遅れ情報をいつでも確認できるシステムを整備。



② 路線バス運行情報配信用サイネージの設置

バス利用者の多いバス停の周辺施設（市内7カ所）に、路線バスの運行情報を表示するデジタルサイネージを設置。

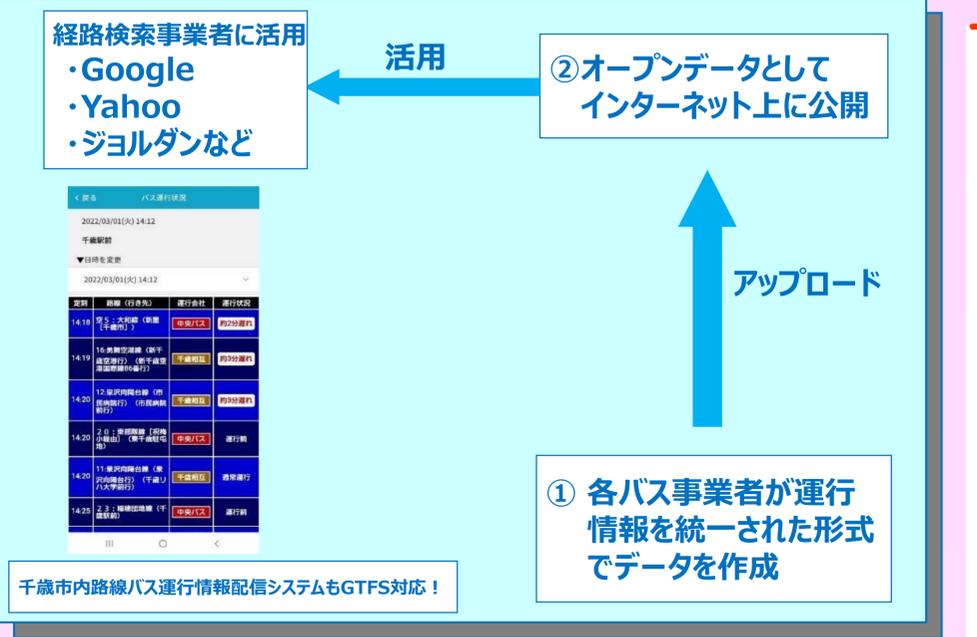


北海道中央バス 千歳相互観光バスの取組

① 路線バス運行情報の統一規格化（GTFS※）

路線バスの運行情報を統一された形式で、インターネット上に公開することにより、バス情報の利活用を促進する取組。

※統一規格化（GTFS※）のイメージ



GTFS化のメリット

- ① バス事業者の規模に関わらず、各経路検索サイトで取組が可能になる！（例：Google マップやジョルダン等）
- ② 統一規格化により、多様な活用ができる！（例：千歳市内路線バス運行情報配信システム）
- ③ バス事業者が運行情報を直接提供するため、きめ細やかな対応が可能となる。（お盆・正月の特別ダイヤにも対応）
- ④ バス事業者の業務の効率化が図れる！

② バスロケーションシステムの導入

Webページで、「バス停ごと」の運行時刻や遅れ情報をいつでも確認できるシステムを整備。

▶ 北海道中央バス

中央バスナビ

ブラウザ版

▶ 千歳相互観光バス

バスナビ

ブラウザ版 Android版 iOS版

路線バスに乗ってエコライオン

環境

CO₂排出量削減に向けた取り組み

① バスの燃料からのCO₂排出削減



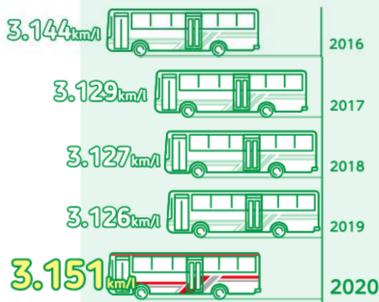
燃料節約運動 エコドライブの励行

- 適正なギア・エンジン回転による走行
- アイドリングストップの実践(始発、終点、指定交差点)
- 発進・加速・停止・ハンドル操作時に「急」のつく運転の防止
- 適正タイヤ空気圧、車内温度の保持
- エコドライブ活動コンクールへ全営業所参加(公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団主催) 真栄営業所が「優良賞」を受賞



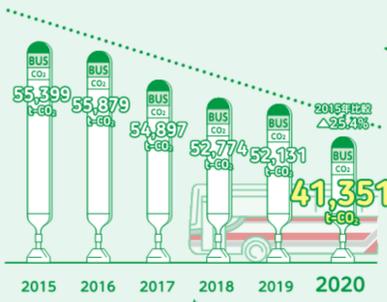
デジタルタコグラフによる指導

バス車載機器から管理用パソコンに取り込んだ乗務員の運転データを分析し、個人指導に役立っています。



バスの燃費推移

※2020年度はコロナ禍の影響で、交通量が少なく交通環境が良好であったため、燃費が改善しました。



バスのCO₂排出量の推移

※日本バス協会の2030年CO₂削減目標 2015年比較 6%削減



保有車両数
環境にやさしいバスの導入 **1,044台**

(乗合1,015台、貸切29台) 2021年7月1日現在

ポスト・ポスト新長期排ガス規制車 **176台**
アイドリングストップ付車 **544台**

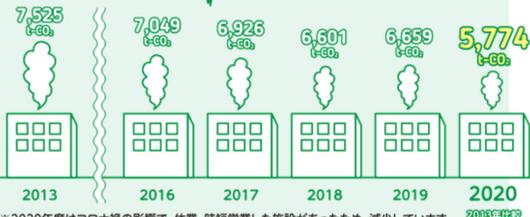
ハイブリッドバス **26台**
CNGバス **2台**

中央バスの環境への取り組み

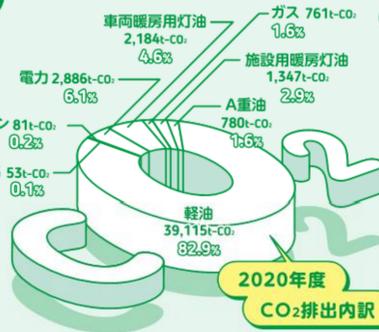
② 施設の電気・ガス・暖房燃料使用によるCO₂排出削減

- 設備・機器の代替による省エネ化
- 照明器具の一部消灯
- 適正な冷暖房温度(夏28℃、冬20℃)に設定
- 水道光熱使用量のチェック(機器・設備の故障等の発見)

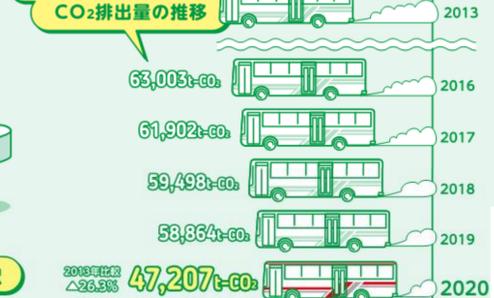
施設のCO₂排出量の推移



※パリ協定に基づく日本の2030年温室効果ガス削減目標 2013年比較 26%削減



中央バス全体のCO₂排出量の推移



※2020年度はコロナの影響で、休業、時短営業した施設があったため、減少しています。

その他の環境対策

① 車両整備による排気ガス対策 (NOx, SOx, 黒煙)



- 噴射ポンプのオーバーホール
- 燃料フィルターの点検

② 水質・土壌・騒音対策



- 給油スタンド・洗車場の油水分離槽点検・清掃
- 作業中、工場のシャッター閉鎖による騒音

③ 廃棄物削減に向けた取り組み

産業廃棄物転用・リサイクルによる排出量削減

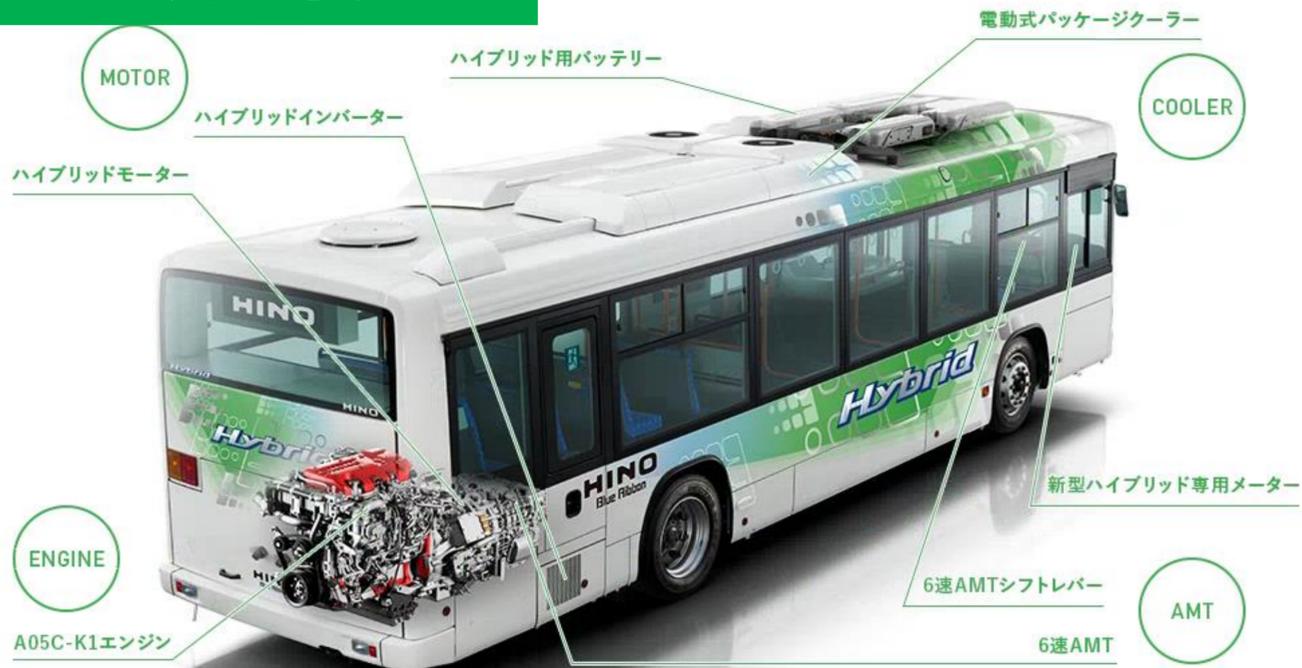


- 廃バス・廃バッテリーのリサイクル
- バスのランプ類をLED化
- 廃油を暖房燃料として使用

事業系廃棄物の排出量削減

- 裏紙の再利用
- 再生紙・エアコン・PC・複合機等グリーン購入の推進
- バス乗車券のペーパーレス化 ICカード、「電子もぎり」の導入

ハイブリッド型 路線バス 今年度、千歳市で2台購入予定!



引用元: 日野自動車 公式HP

車両の写真はHL2ANAP(撮影用特別仕様車) ■写真は合成です。

※イメージ図



車内換気の実施



健康状態確認



抗ウイルス加工



消毒液の設置



パーティションの設置



バス事業者からのお願い

咳エチケットにご協力ください

バス車内での3つの咳エチケット

- マスクを着用する (口・鼻を覆う)
- ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
- 袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用

- ① 鼻がかからないよう鼻まで覆う
- ② 鼻と口の両方を確実に覆う

乗客同士やマスクを履きかきでいたることがありますので、ご留意をお願いします。

中央バスグループ

マスク着用にご協力ください

会話・飲食はご遠慮ください

感染拡大を防ぐためにご協力ください。

1t

スペース

バスをお待ちの際は間隔をあけてお並びください。

新型コロナウイルス感染防止の取組

車内清掃の実施

